

大阪の梅雨あけは、平年より三週間も早く、六月二十八日に発表されました。

連日三十度を超す猛暑、これも気候変動の影響かと思われます。電力需給もひつ迫し東京電力管内で節電「注意報」が出され、我々高齢者には節電に協力したい所ですが、せめて空調を二十八度に設定し扇風機を併用し、水分補給をして、熱中症を防ぐ事ぐらいしか有りません。

皆様、猛暑はしばらく続きそうですね、決して無理はなさらぬよう、ゆっくりと、お過ごし下さい。

・人生につまずくのが十
・心がもろいのが十八歳
・恋に溺れるのが十八歳
・恋に傷つくのが十八歳

小石につまずくのが八十一歳
骨がもういのが八十一歳
風呂で溺れるのが八十一歳
段差で躓くのが八十一歳

- ・恋で胸を詰まらせるのが十八歳
- ・異性が気になるのが十八歳
- ・ドキドキが止まらないのが十八歳
- ・知らないことが多いのが十八歳
- ・まだ何も知らないのが十八歳
- ・知識をたくさん吸収するのが十八歳
- ・思い出をつくるのが十八歳
- ・親の言うことを聞くのが十八歳
- ・飴をかみ碎けるのが十八歳
- ・お手入れで虫歯ゼロの十八歳
- ・人の言うことを聞かないのが十八歳

思わず、若い頃と今の自分を、
比較して笑ってしまいました。

第2段として、来月号にも
続きを掲載予定です。

ご提供 永寿会 Sさん

1944年夏に南方のマリアナ諸島が米軍に陥落したことで、日本本土の大半がB-29爆撃機の攻撃圏内に入り、初期の空襲は上空一万㍍から軍需工場や飛行場であったが、45年3月の大都市空襲では低空より大量の焼夷弾が投下されました。

この空襲は「無差別爆撃」で実態は住民を標的にしていた、国民の戦意喪失と軍事工場の労働力を失わせることができたと考えられる。

21世紀の今、人間は同じ事を繰り返し続けているとは・・・情けない。

七月役員定例会

月刊紙「なかよし」を配布の役員様には、いつもお世話を掛けしております。配布時には、会員同士のお声掛けなど、宜しくお願ひ致します。

編集発行 小林英昭